

# Rinnai

証券コード 5947

リンナイ株主通信

第27号

第58期中間報告書  
平成19年4月1日～平成19年9月30日



<http://www.rinnai.co.jp/>



ガスコンロの新しいスタイル

# DELICIA

【デリシア】

## お料理を「美味しく」「楽しく」「安全に」

スタイリッシュなフォルムと、多彩な機能がコラボレーション。  
ステンレスの素材感と、フレームレスのガラストップ。  
従来のコンロイメージを覆す、デザイン&スタイルです。  
また、すべてのバーナーに温度センサーを搭載し、  
より安全・便利に使えるようになりました。  
これまで以上に、楽しさと魅力にあふれるキッチンライフをお約束します。

### DELICIA：デリシア

delicious(英語:美味しい)の造語。  
リンナイ・トップグレードのガスコンロで、美味しい料理を皆さまに心から楽しんでつくっていただけるよう、その思いを込めて名付けました。

高い熱効率と省エネの新外炎式バーナー

使用状態を音声でお知らせする音声ガイド機能

震度約4以上の揺れで自動消火する感震機能

## 株主の皆さまへ



代表取締役会長 内藤 進



代表取締役社長 内藤 弘康

株主の皆さまには、ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、当社第58期中間期（平成19年4月1日から平成19年9月30日まで）における営業ならびに決算の概況をご説明申し上げます。

当中間期における国内経済は、原油・原材料の価格高騰や雇用情勢に厳しさが残る反面、好調な企業収益と個人消費の持ち直しの動きに支えられ、全体としてはおおむね回復基調で推移いたしました。

住宅設備業界では、建築基準法の改正により新設住宅着工戸数は大きく落ち込みました。また、IHクッキングヒーターや電気給湯器の普及拡大が進むなど、依然として厳しい競争環境が続きました。

このような状況のもと、当社グループは中期経営計画「Vシフトプラン」の2年目として安心・快適・環境をテーマに、商品の安全高度化への取り組み、住空間における快適性の追求、地球環境視点での最適提案を進めてまいりました。特に、当期は具現化すべき商品の開発力と訴求力向上を戦略的強化テーマの主軸に据え、経営資源を集中的に投入いたしました。この結果、販売面において国内は、厳しい市場環境から前年並みとなりましたが、海外では北米、オセアニア等が順調に伸長し、海外売上高は増収となりました。

損益面では、原材料費の高止まりが原価アップの要因となりましたが、不採算商品対策や原価低減努力を行い、また、海外での増収効果もあり利益は改善方向に向かいました。

この結果、当上期の実績につきましては、後記のとおりとなりました。

なお、中間配当金につきましては、配当性向、自己資本利益率、財務状況などを総合的に勘案のうえ、前中間期に比べ4円増配の18円とさせていただきます。

今後の国内経済は、民間設備投資の増加や好調な企業収益を受け、緩やかな景気回復が続くものと予測されます。一方、原油・原材料の価格高騰、個人消費の伸び悩み、新設住宅着工戸数減少の影響等、依然として楽観を許さない状況にあります。このような状況のもと、世界的に環境政策が重視されるなかで、当社グループは総合熱エネルギー機器メーカーとして「安心・快適・環境」をテーマに諸施策を進めてまいります。

株主の皆さまにおかれましては、今後とも一層のご支援ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

平成19年12月

代表取締役会長

代表取締役社長

内藤 進

内藤弘康

## “安心・安全・快適性”を実現するリンナイブランド

当社はお客様への快適な暮らしの提供をめざした商品戦略を展開し、平成19年度も画期的な新商品をご提供しています。

平成19年9月新発売

### 優れたデザイン・操作性・先進性 DELICIA

安心性能をさらに向上させ、コンロ消し忘れ消火機能をすべてのバーナーに搭載するほか、機器本体が震度約4以上の揺れを感知すると自動消火する感震機能を搭載しています。また、お手入れが簡単なシールド構造の新外炎バーナーを採用し、効率よくガス代・調理時間をカットします。

#### さらに工夫をこらしたDELICIAシリーズ

##### DELICIA

Udea

デリシア ユーディア



#### 安全性・使いやすさを追求した ユニバーサルデザイン

大阪ガス株式会社と共同開発したDELICIA Udeaは、コンロの操作部をバーナー正面に配置しました。大きく、くっきりした天面表示、軽い力で操作できるタッチ式スイッチ、さらには操作部に10度の傾斜を持たせることで、立っても座っても楽な姿勢で操作できます。



##### DELICIA

GRILLER

デリシア グリレ



#### 本格料理の強火力

東京ガス株式会社と共同開発したDELICIA GRILLERは、「ワイドグリル」を採用しているほか、5.25kW（約4,500kcal/h）の強火力コンロを搭載するなど料理の幅が大きく広がります。また焦げ付きにくい「フラットメタル天板」を採用し、お手入れも簡単です。



#### 業界他社に先駆けて全コンロバーナーに温度センサーを搭載

平成20年10月より全コンロバーナーに温度センサーを搭載することが義務付けられています。当社製品は平成19年7月以降発売の新製品から、全コンロバーナーに調理油過熱防止装置、立ち消え安全装置、消し忘れ消火機能、焦げ付き自動消火などの安心機能を搭載しています。

平成19年10月新発売

## 新時代の15.3インチ浴室テレビ YUGA

15.3インチの地上デジタルハイビジョン浴室テレビYUGAは、地上デジタルチューナー内蔵はもちろん、大画面15.3インチワイドの広視野角デジタルカラー液晶を採用し、ハイビジョンの美しい映像を再現します。

ステンレス素材を採用したシルバーを基調としたシンプルで美しいフォルムに加え、独自開発により広がりや深みのある音質と高い防水性を両立させた直径50mmの2スピーカーを両サイドに配置し、高画質に恥じない高音質を実現しました。



平成19年10月新発売

## マイクロ気泡浴



東邦ガス株式会社と共同開発したマイクロ気泡浴「美・白湯」は、50～100ミクロンの微細気泡が体の芯までじっくり温める温熱効果・保湿効果に加えて、なめらかな肌触りで体にも心にもやさしいバスタイムを実現します。

微細気泡には、入浴剤はもちろん特別な成分・香料は用いておりませんので、お肌の敏感な方や赤ちゃんにもおすすめです。

また、マイクロ気泡浴によって白くなったお湯は時間とともに、透明なお湯に戻るので、マイクロ気泡浴後に、さら湯への入浴を楽しむほか、入浴後のお湯も安心して洗濯に利用できます。



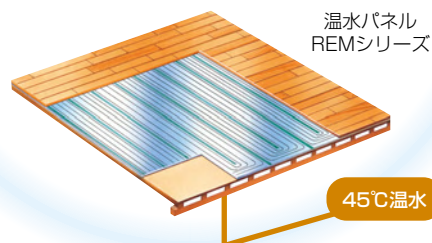
## 環境に優しい高効率エネルギーを追求するリンナイ

リンナイグループは、国内外の市場で、省エネを実現する高効率な熱機器商品・システムの開発に積極的に取り組んでいます。



### 次世代省エネ床暖房システム 「REMシリーズ」

エコジョーズ熱源機と組み合わせた当社の高効率床暖房システムは、低い温度の温水でも十分に暖められる新開発のREMマット、さらには放熱ロスを極限まで減らした温水搬送配管を使用するなど、高性能な機能を組み合わせて従来よりもランニングコストを削減します。



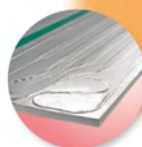
### 床暖房の3つのチカラ「ふく射」「伝導」「対流」

床暖房は、遠赤外線を利用した「ふく射熱」暖房であることが他の暖房と異なる大きな特徴です。遠赤外線は物質に吸収されると熱エネルギーに変わることから、体の芯からポカポカと暖かく、壁や天井に反射することで室内に暖かさが広がります。また、床からの「伝導熱」が健康によい頭寒足熱の状態をつくり出すとともに、自然な空気の「対流」で室内を均一に暖かくします。



熱源機  
ecoジョーズ

### 次世代省エネ床暖房システム



REMマット



断熱温水配管

## 温室効果ガス削減に寄与 リンナイブランドの太陽熱温水器

当社グループは、天然資源に代わるさまざまな熱エネルギーへの取り組みにも注力しています。オーストラリアやニュージーランドではソーラーシステムへの関心が高く、リンナイオーストラリア（株）のアデレード工場が製造・販売する太陽熱温水器がご好評をいただいています。リンナイの太陽熱温水器システムは独自のソー



ラーパネルで高効率に太陽熱を供給し、家庭のエネルギーコストを節約すると同時に、地球環境にも貢献しています。電気の給湯器をソーラーシステムのガス給湯器に換えることで、年間で約3.7トンの温室効果ガスが削減されるといわれています。



## 省エネに力を発揮するコンデンス給湯器

当社のコンデンス給湯器エコジョーズは、お湯を温めるときに発生し、従来は排気していた高温の燃焼ガスを再利用することで、2008年度省エネ基準をクリアし、熱効率95.0%を実現しています。

リンナイブランドのコンデンス給湯器は国内のみならず2007年1月からは上海林内有限公司を通じて中国市場でも発売を開始し、多くのお客さまよりご好評を得ています。



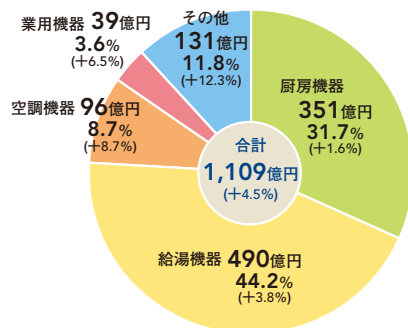
## 営業のご報告（連結）

### 経営成績の概要

国内では、原材料費の高止まりが原価アップの要因となりましたが、不採算商品対策や原価低減努力を行い、一方で販売商品の高付加価値化も推進しました。また、海外での増収効果に後押しされ、利益は改善方向に向かいました。

この結果、当中間期の売上高は前年同期比4.5%増の1,109億29百万円、営業利益は前年同期比49.8%増の50億36百万円、経常利益は前年同期比39.1%増の54億47百万円、中間純利益は前年同期比29.9%増の31億76百万円となりました。

### 部門別売上高



( )内は前年同期比の増減率です。

### 部門別売上高の概要

#### ●厨房機器

国内では、主力のビルトインコンロにおいて、買替需要の増加により、堅調な推移となりました。また、すべてのバーナーに温度センサーを搭載し、調理性・操作性・美観性の向上も実現した新製品「デリシアシリーズ」は好評を得ています。一方、海外では韓国におけるガラストップコンロや上海におけるコンロおよび周辺機器が増加するなどアジア各国で伸長した結果、厨房機器全体の売上高は前年同期比1.6%増の351億22百万円となりました。

#### ●給湯機器

国内では、給湯暖房機やふろ給湯器などの熱源機において環境対応に優れた高効率給湯器「エコジョーズ」の販売が伸長しました。また、給湯システム商品においては快適な浴室空間を実現する「浴室テレビ」や「音声付リモコン」などの高付加価値商品が好調に推移しました。一方、海外ではアメリカにおいて、省エネ機運の上昇に伴う瞬間式給湯器市場の拡大を背景に、給湯器の売り上げが伸長しています。その結果、給湯機器全体の売上高は前年同期比3.8%増の490億81百万円となりました。

#### ●空調機器

国内では、除菌イオン機能を搭載した機能性、デザイン性に優れたガスファンヒーターの新規投入などにより順調に推移しました。また海外では、オーストラリアにおける新商品効果と寒波の影響により、空調機器全体の売上高は前年同期比8.7%増の96億22百万円となりました。

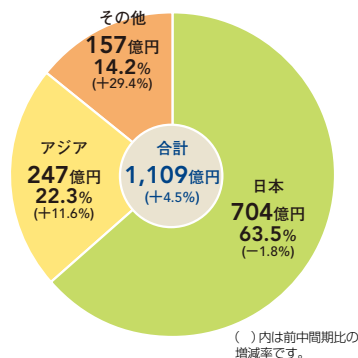
#### ●業用機器

国内では伸び悩む結果となりましたが、韓国での業用厨房市場拡大と、オーストラリアでの業用給湯器の伸長により、海外では好調に推移しました。業用機器全体の売上高は前年同期比6.5%増の39億75百万円となりました。

#### ●その他

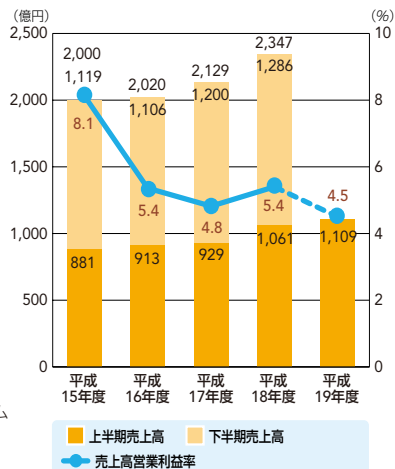
国内での各種部材販売の増加と海外でのソーラーシステムなどの新規熱機器分野における売り上げの増加により、売上高は前年同期比12.3%増の131億28百万円となりました。

## 地域別売上高



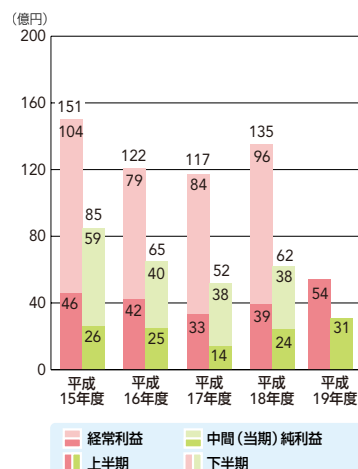
アジア：韓国、中国、台湾、タイ、シンガポール、ベトナム  
 その他：アメリカ、オーストラリア、ニュージーランド  
 注：内部売上高を除いています。

## 売上高、 売上高営業利益率

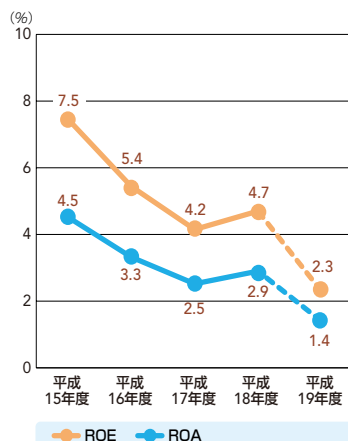


注：平成19年度は、中間決算の売上高営業利益率です。

## 経常利益、 中間(当期)純利益

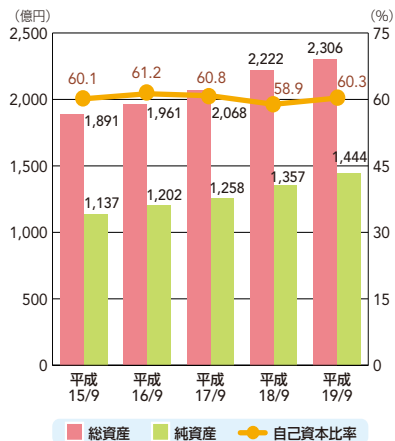


## ROE、ROA



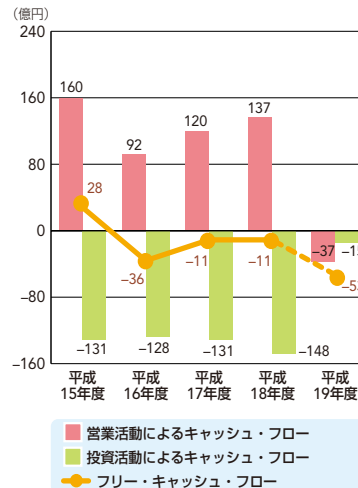
注：平成19年度は、中間決算の数値を表示しています。

## 総資産、純資産、 自己資本比率



注：1. 平成15/9から平成17/9までは資本の部合計、会社法の施行に伴い平成18/9からは純資産の部合計の数値を表示しています。  
 2. 自己資本比率について、平成18/9からは純資産から少数株主持分を控除した数値を用いて計算しています。

## フリー・ キャッシュ・フロー



注：1. フリー・キャッシュ・フロー＝営業活動によるキャッシュ・フロー＋投資活動によるキャッシュ・フロー  
 2. 平成19年度は中間決算のフリー・キャッシュ・フローです。

# 中間連結貸借対照表 (単位：百万円)

当中間期 (平成19年9月30日現在)  
前中間期 (平成18年9月30日現在)

|                 | 当中間期           | 前中間期           |
|-----------------|----------------|----------------|
| <b>資産の部</b>     |                |                |
| <b>流動資産</b>     | <b>141,249</b> | <b>135,814</b> |
| 現金及び預金          | 21,431         | 19,465         |
| 受取手形及び売掛金       | 71,078         | 68,911         |
| 有価証券            | 13,828         | 14,351         |
| たな卸資産           | 31,490         | 30,416         |
| 繰延税金資産          | 3,628          | 2,366          |
| その他             | 2,120          | 1,991          |
| 貸倒引当金           | △2,328         | △1,687         |
| <b>固定資産</b>     | <b>89,436</b>  | <b>86,466</b>  |
| <b>有形固定資産</b>   | <b>46,344</b>  | <b>44,961</b>  |
| 建物及び構築物         | 15,021         | 14,792         |
| 機械装置及び運搬具       | 9,768          | 9,167          |
| 工具器具及び備品        | 7,027          | 6,874          |
| 土地              | 13,651         | 13,062         |
| 建設仮勘定           | 875            | 1,064          |
| <b>無形固定資産</b>   | <b>1,383</b>   | <b>1,098</b>   |
| <b>投資その他の資産</b> | <b>41,708</b>  | <b>40,405</b>  |
| 投資有価証券          | 29,864         | 29,273         |
| 出資金             | 1,067          | 608            |
| 長期貸付金           | 9              | 14             |
| 繰延税金資産          | 1,881          | 2,401          |
| その他             | 9,591          | 8,802          |
| 貸倒引当金           | △707           | △694           |
| <b>資産合計</b>     | <b>230,685</b> | <b>222,280</b> |

|                 | 当中間期           | 前中間期           |
|-----------------|----------------|----------------|
| <b>負債の部</b>     |                |                |
| <b>流動負債</b>     | <b>74,505</b>  | <b>75,198</b>  |
| 支払手形及び買掛金       | 40,596         | 44,010         |
| 短期借入金           | 16,072         | 15,686         |
| 未払金             | 8,365          | 7,814          |
| 未払消費税等          | 334            | 210            |
| 未払法人税等          | 2,379          | 1,792          |
| 賞与引当金           | 2,464          | 2,590          |
| 点検費用等引当金        | 206            | —              |
| その他             | 4,086          | 3,094          |
| <b>固定負債</b>     | <b>11,744</b>  | <b>11,379</b>  |
| 長期借入金           | 6,064          | 5,932          |
| 繰延税金負債          | 4              | 2              |
| 退職給付引当金         | 3,024          | 2,943          |
| 役員退職慰労金引当金      | 1,452          | 1,417          |
| その他             | 1,198          | 1,083          |
| <b>負債合計</b>     | <b>86,249</b>  | <b>86,577</b>  |
| <b>純資産の部</b>    |                |                |
| <b>株主資本</b>     | <b>135,546</b> | <b>130,117</b> |
| 資本金             | 6,459          | 6,459          |
| 資本剰余金           | 8,719          | 8,719          |
| 利益剰余金           | 120,491        | 115,038        |
| 自己株式            | △123           | △99            |
| <b>評価・換算差額等</b> | <b>3,500</b>   | <b>804</b>     |
| その他有価証券評価差額金    | △173           | 466            |
| 為替換算調整勘定        | 3,673          | 337            |
| <b>少数株主持分</b>   | <b>5,389</b>   | <b>4,781</b>   |
| <b>純資産合計</b>    | <b>144,435</b> | <b>135,703</b> |
| <b>負債 純資産合計</b> | <b>230,685</b> | <b>222,280</b> |

## 中間連結損益計算書 (単位：百万円)

当中間期 (平成19年4月1日から平成19年9月30日まで)  
前中間期 (平成18年4月1日から平成18年9月30日まで)

|              | 当中間期    | 前中間期    | 前中間期比増減 |
|--------------|---------|---------|---------|
| 売上高          | 110,929 | 106,102 | 4,827   |
| 売上原価         | 81,389  | 77,908  | 3,481   |
| 売上総利益        | 29,540  | 28,194  | 1,346   |
| 販売費及び一般管理費   | 24,504  | 24,831  | △327    |
| 営業利益         | 5,036   | 3,362   | 1,673   |
| 営業外収益        | 1,110   | 1,148   | △38     |
| 営業外費用        | 698     | 595     | 102     |
| 経常利益         | 5,447   | 3,915   | 1,531   |
| 特別利益         | 390     | 311     | 79      |
| 特別損失         | 1,012   | 168     | 844     |
| 税金等調整前中間純利益  | 4,825   | 4,058   | 766     |
| 法人税、住民税及び事業税 | 2,514   | 2,052   | 462     |
| 法人税等調整額      | △724    | △183    | △540    |
| 少数株主損失       | △141    | △255    | 113     |
| 中間純利益        | 3,176   | 2,445   | 730     |

## 中間連結キャッシュ・フロー計算書 (単位：百万円)

当中間期 (平成19年4月1日から平成19年9月30日まで)  
前中間期 (平成18年4月1日から平成18年9月30日まで)

|                  | 当中間期   | 前中間期   | 前中間期比増減 |
|------------------|--------|--------|---------|
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | △3,785 | △3,315 | △469    |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | △1,516 | △7,269 | 5,753   |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | 2,393  | 4,699  | △2,305  |
| 現金及び現金同等物の中間期末残高 | 27,800 | 25,853 | 1,947   |

## 中間連結株主資本等変動計算書（単位：百万円）

当中間期（平成19年4月1日から平成19年9月30日まで）  
前中間期（平成18年4月1日から平成18年9月30日まで）

|                                 | 当中間期  |           |           |          |            |                  |              |                |            |           |
|---------------------------------|-------|-----------|-----------|----------|------------|------------------|--------------|----------------|------------|-----------|
|                                 | 株主資本  |           |           |          |            | 評価・換算差額等         |              |                | 少数株主<br>持分 | 純資産<br>合計 |
|                                 | 資本金   | 資本<br>剰余金 | 利益<br>剰余金 | 自己<br>株式 | 株主資本<br>合計 | その他有価証券<br>評価差額金 | 為替換算<br>調整勘定 | 評価・換算<br>差額等合計 |            |           |
| 平成19年3月31日残高                    | 6,459 | 8,719     | 118,185   | △109     | 133,254    | 460              | 1,968        | 2,429          | 5,229      | 140,913   |
| 中間連結会計期間中の変動額                   |       |           |           |          |            |                  |              |                |            |           |
| 剰余金の配当                          |       |           | △866      |          | △866       |                  |              |                |            | △866      |
| 中間純利益                           |       |           | 3,176     |          | 3,176      |                  |              |                |            | 3,176     |
| 自己株式の取得                         |       |           |           | △13      | △13        |                  |              |                |            | △13       |
| その他                             |       |           | △3        |          | △3         |                  |              |                |            | △3        |
| 株主資本以外の項目の<br>中間連結会計期間中の変動額（純額） |       |           |           |          |            | △634             | 1,705        | 1,071          | 159        | 1,230     |
| 中間連結会計期間中の変動額合計                 | —     | —         | 2,305     | △13      | 2,292      | △634             | 1,705        | 1,071          | 159        | 3,522     |
| 平成19年9月30日残高                    | 6,459 | 8,719     | 120,491   | △123     | 135,546    | △173             | 3,673        | 3,500          | 5,389      | 144,435   |

|                                 | 前中間期  |           |           |          |            |                  |              |                |            |           |
|---------------------------------|-------|-----------|-----------|----------|------------|------------------|--------------|----------------|------------|-----------|
|                                 | 株主資本  |           |           |          |            | 評価・換算差額等         |              |                | 少数株主<br>持分 | 純資産<br>合計 |
|                                 | 資本金   | 資本<br>剰余金 | 利益<br>剰余金 | 自己<br>株式 | 株主資本<br>合計 | その他有価証券<br>評価差額金 | 為替換算<br>調整勘定 | 評価・換算<br>差額等合計 |            |           |
| 平成18年3月31日残高                    | 6,459 | 8,719     | 112,918   | △94      | 128,002    | 656              | 838          | 1,494          | 4,661      | 134,159   |
| 中間連結会計期間中の変動額                   |       |           |           |          |            |                  |              |                |            |           |
| 剰余金の配当（注）                       |       |           | △758      |          | △758       |                  |              |                |            | △758      |
| 利益処分による役員賞与（注）                  |       |           | △2        |          | △2         |                  |              |                |            | △2        |
| 中間純利益                           |       |           | 2,445     |          | 2,445      |                  |              |                |            | 2,445     |
| 自己株式の取得                         |       |           |           | △5       | △5         |                  |              |                |            | △5        |
| 自己株式の処分                         |       | 0         |           | 0        | 0          |                  |              |                |            | 0         |
| 新規連結に伴う増加額                      |       |           | 438       |          | 438        |                  |              |                |            | 438       |
| その他                             |       |           | △2        |          | △2         |                  |              |                |            | △2        |
| 株主資本以外の項目の<br>中間連結会計期間中の変動額（純額） |       |           |           |          |            | △189             | △501         | △690           | 119        | △570      |
| 中間連結会計期間中の変動額合計                 | —     | 0         | 2,119     | △4       | 2,115      | △189             | △501         | △690           | 119        | 1,544     |
| 平成18年9月30日残高                    | 6,459 | 8,719     | 115,038   | △99      | 130,117    | 466              | 337          | 804            | 4,781      | 135,703   |

（注）平成18年6月の定時株主総会における利益処分項目であります。

## グローバルネットワーク

平成19年9月末現在、当社グループは、当社（リンナイ株式会社）および子会社44社（国内21社、海外23社）、ならびに関連会社3社（海外3社）、計48社で構成されています。



## 国内子会社

## 製品の製造

- (株) 柳澤製作所
- リンナイテクニカ (株)

## 部品の製造

- アール・ビー・コントロールズ (株)
- リンナイ精機 (株)
- アール・ティ・エンジニアリング (株)
- ジャパンセラミックス (株)
- テクノパーツ (株)
- 能登テック (株)
- アール・ビーテクノ (株)

## 製品の販売

- リンナイネット (株)
- アール・ジー (株)

## 製品の販売および設置施工

- リンナイテック札幌 (株)
- リンナイテック東京 (株)
- リンナイテック中部 (株)
- リンナイテック広島 (株)
- リンナイテック東北 (株)
- リンナイテック新潟 (株)
- リンナイテック近畿 (株)
- リンナイテック九州 (株)

## その他の事業

- リンナイ企業 (株)
- リンナイテック北陸 (株)

## 海外子会社・関連会社

## 持株会社および製品の販売

- リンナイホールディングス (パシフィック) (株)

## 製品の販売

- リンナイオーストラリア (株)
- 林内香港有限公司
- 広州林内燃具電器有限公司
- リンナイSE (株)
- リンナイアメリカ (株)
- リンナイUK (株)
- アクア (株)

## 製品の製造販売

- リンナイニュージーランド (株)
- リンナイコリア (株)
- リンナイタイ (株)
- リンナイインドネシア (株)
- リンナイマレーシア (株)
- 広州名海燃具電器有限公司
- 台湾林内工業股份有限公司
- 上海林内有限公司
- リンナイベトナム (株)
- 伯陶リンナイ機器 (有)
- 上海林博熱能技術有限公司

## 部品の製造販売

- アール・ビー・コリア (株)
- 上海燃宝控制器有限公司
- 三国PK精密 (株)
- アール・エス・コリア (株)
- ラニーR・K精密 (株)

## その他の事業

- リンナイサービス (MS) (株)
- リンナイシンガポール (株)

- 連結子会社
- 非連結子会社
- 持分法適用関連会社
- 持分法非適用関連会社

## 会社概要（平成19年9月30日現在）

**創 業** 大正9年9月1日  
**設 立** 昭和25年9月2日  
**資 本 金** 6,459,746,974円  
**本 社** 〒454-0802 名古屋市中川区福住町2-26  
 TEL 052-361-8211（代表）  
**従業員数** 3,316名

## 国内ネットワーク（平成19年9月30日現在）

### 工場・センター

大口工場、瀬戸工場、旭工場、愛知工場、部品センター

### 研究所

技術センター

### 支社

東北、関東、中部、関西、九州

### 支店

札幌、仙台、新潟、東京、北関東、東関東、南関東、静岡、名古屋、大阪、京滋、広島、高松、福岡

### 営業所・出張所等

北見、釧路、帯広、旭川、函館、青森、八戸、秋田、盛岡、山形、酒田、郡山、いわき、福島、上越、新潟、長岡、水戸、土浦、千葉、松戸、多摩、宇都宮、埼玉、所沢、越谷、熊谷、高崎、太田、東京、横浜、厚木、横浜北、山梨、沼津、浜松、長野、松本、上田、富山、金沢、福井、豊橋、岡崎、愛知、東濃、岐阜、三重、四日市、滋賀、奈良、和歌山、田辺、京都、福知山、神戸、姫路、岡山、鳥取、米子、広島、福山、山口、高松、松山、高知、徳島、北九州、佐賀、長崎、佐世保、大分、熊本、宮崎、鹿児島、沖縄

## 役 員（平成19年9月30日現在）

|            |           |
|------------|-----------|
| 代表取締役会長    | 内藤 進      |
| 代表取締役副会長   | 林 謙治      |
| 代表取締役社長*   | 内藤 弘康     |
| 取締役 専務執行役員 | 成田 常則     |
| 取締役 常務執行役員 | 増岡 鋼造     |
| 取締役 執行役員   | 小杉 将夫     |
| 取 締 役      | 宮田 務      |
| 執行役員       | 長坂 隆      |
| 執行役員       | 岩田 武四     |
| 執行役員       | 近藤 雄二     |
| 執行役員       | 吉村 定夫     |
| 執行役員       | 飯島 正幸     |
| 執行役員       | 祢津 忠信     |
| 執行役員       | 佐々木 静夫    |
| 執行役員       | 小澤 敏典     |
| 執行役員       | 吉田 雄三     |
| 執行役員       | 藺田 享志     |
| 執行役員       | 進士 克彦     |
| 執行役員       | バーナード エリカ |
| 監査役（常勤）    | 和里田 勝弘    |
| 監査役（常勤）    | 後藤 靖彦     |
| 監査役        | 矢崎 健      |
| 監査役        | 福井 清晃     |

（注）1. \*印は執行役員を兼務しております。

2. 監査役の矢崎健、福井清晃は、社外監査役であります。

## 株式の状況 (平成19年9月30日現在)

### 株式構成

#### 株式の総数

##### 発行可能株式総数

200,000,000株

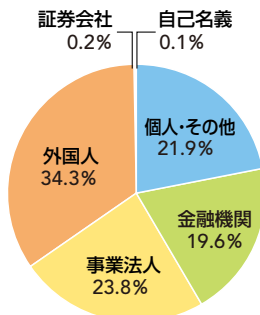
##### 発行済株式数

54,216,463株 (自己株式を含む)

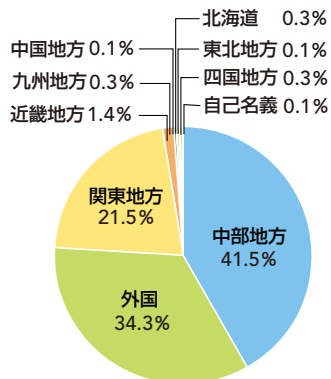
##### 株主数

3,680名

#### 所有者別株式分布



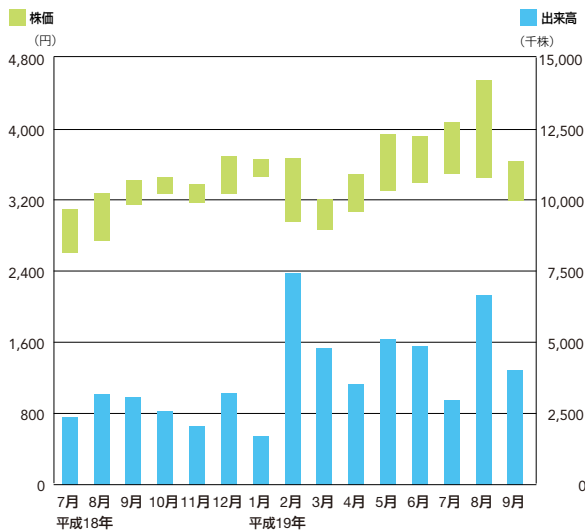
#### 地域別株式所有分布



### 大株主

| 株主名                        | 持株数(千株) |
|----------------------------|---------|
| ノーザン トラスト カンパニー (エイブイエフシー) |         |
| サブ アカウント アメリカン クライアント      | 6,113   |
| ドイッチェバンク アーゲー フランクフルト      | 6,006   |
| 内藤株式会社                     | 5,415   |
| 株式会社好兼商事                   | 4,002   |
| 日本マスタートラスト信託銀行株式会社 (信託口)   | 3,778   |
| 林 謙治                       | 2,652   |
| 内藤 進                       | 2,478   |
| ノーザン トラスト カンパニー (エイブイエフシー) |         |
| リ ューエス タックス エグゼンプテド        |         |
| ペンション ファンズ                 | 1,683   |
| 日本生命保険相互会社                 | 1,000   |
| 野村信託銀行株式会社                 | 801     |

### 株価の推移



## 株主メモ

### 事業年度末日

毎年3月31日

剰余金の配当は毎年9月30日、3月31日現在の株主に  
行います。

### 単元株式数

100株

### 公告掲載新聞

日本経済新聞

### 株主名簿管理人

中央三井信託銀行株式会社

〒105-8574 東京都港区芝3-33-1

### 同事務取扱場所

中央三井信託銀行株式会社 名古屋支店 証券代行部

〒460-8685 名古屋市中区栄3-15-33

フリーダイヤル 0120-78-2031

### 同取次所

中央三井信託銀行株式会社 本店および全国各支店

日本証券代行株式会社 本店および全国各支店

### ●お知らせ

住所変更、単元未満株式買取請求、名義書換請求および  
配当金振込指定に必要な各用紙のご請求は株主名簿管理人  
のフリーダイヤル 0120-87-2031で24時間受付  
しております。

### 株式の上場

東京および名古屋証券取引所 市場第1部

## 当社ホームページのご紹介

### ● IR情報

[http://www.rinnai.co.jp/ir/main\\_ir.html](http://www.rinnai.co.jp/ir/main_ir.html)

株主・投資家の皆さまへ最新財務データ、決算短信、  
株価データ等をご提供します。

